

# 早稲田の杜金管合奏団

## 第14回定期演奏会



### *The Waseda Brass*

2014年2月23日(日)開演13:30 日本橋公会堂

#### **Part1**

歌劇「タンホイザー」より「大行進曲」  
組曲「コーカサスの風景」より「村にて」  
カンティレーナ  
厳粛なラルゲットとアレグロ (トロンボーン5重奏)  
楽劇「神々の黄昏」より「ジークフリートの葬送」

ワーグナー作曲 村田厚生編曲  
イワーノフ作曲 大原実編曲  
スパーク作曲  
桑原洋明作曲  
ワーグナー作曲 村田厚生編曲

#### **Part2**

宇宙戦艦ヤマト  
キャラバンの到着  
サンチェスの子供達  
「ひ・み・つ」(トロンボーン5重奏)  
ウエストサイド物語メドレー

宮川泰作曲 大原実編曲  
ルグラン作曲 大原実編曲  
マンジョーネ作曲 大原実編曲  
???作曲 村田厚生編曲  
バーンスタイン作曲 由谷一幾編曲

## Part 1

### 歌劇「タンホイザー」より「大行進曲」 (R・ワーグナー作曲、村田厚生編曲)

昨年生誕 200 年を迎えたワーグナーのオペラ「タンホイザー」から「大行進曲」です。第 2 幕で開催される歌合戦の場面で、城の広間に貴族たちが入場する際に演奏されます。4 分

### 組曲「コーカサスの風景」より「村にて」 (M・イポリトフ=イワーノフ作曲 大原実編曲)

ロシアの作曲家、イワーノフ (1859-1935) による作品。コーカサス地方とは黒海とカスピ海に挟まれた地域です。この「村にて」はイワーノフが初めて訪れたグルジアで聞いた即興演奏が元になっていて、とても中東色の強いメロディとなっています。5 分 30 秒

### カンティレーナ (F・スパーク作曲)

2011 年にノルウェーで開催された“グレンランド国際プラスフェスティバル”のために、イギリスの作曲家フィリップ・スパークに委嘱された新作讃美歌。ゆったりとした曲調で、暖かく重厚なサウンド。後に東日本大震災の復興支援のために「陽はまた昇る」という曲に改訂されました。5 分 20 秒

### 厳粛なラルゲットとアレグロ (桑原洋明作曲 早稲田の杜金管合奏团委嘱作品)

桑原洋明さんがワセキンの第 6 回定期演奏会でトロンボーン 4 重奏のために作曲、今回はアルト・トロンボーンを加えたトロンボーン 5 重奏曲として改訂して下さいました。速度の緩急による 2 部構成で、ゆっくりとした日本的な旋律で始まります。盛り上がった旋律は、低音の「合いの手」が消えるように遠ざかっていき、ラルゲットを終えます。アレグロは、3 連符の速い動きが主となって進んでいきます。そこに民謡調の旋律がからみ、一度頂点を極めておさまりますが、再度盛り上がり全曲を終わります。私たちにとっては和声も速いパッセージも演奏には困難を極めました。作曲の意図をお伝えすることができるかどうか、とても不安ではありますが、トロンボーン・メンバー 5 人の気持ちを一つにしてがんばります。

### 楽劇「神々の黄昏」より「ジークフリートの葬送」 (R・ワーグナー作曲、村田厚生編曲)

「ニーベルングの指環」の第 4 部 (第 3 夜)「神々の黄昏」の終幕に向けて、第 3 幕第 2 場と第 3 場の間奏曲として演奏されます。第 2 場の最後で瀕死のジークフリートがブリュンヒルデの覚醒を回想する場面とともに、『ニーベルングの指環』全体の「第 1 フィナーレ」の役割を果たしています。この後、物語はブリュンヒルデの自己犠牲と神々の城であるワルハラ城の炎上というクライマックスに突入していきますが、それを想起させるような壮大な音楽となっています。8 分

## Part 2

### 宇宙戦艦ヤマト (宮川泰作曲、大原実編曲)

1974 年に読売テレビで放送されたテレビアニメの主題歌として宮川泰が作曲。2 分 20 秒



### キャラバンの到着 (M・ルグラン作曲 大原実編曲)

1967年に公開されたフランスのミュージカル映画「ロシュフォールの恋人たち」のためにミシェル・ルグランが作曲、大原実が編曲しました。映画の中では、トラックの輸送団(砂漠の輸送隊であるキャラバンになぞらえています)の到着場面で使われています。4分

### サンチェスの子供たち (C・マンジョーネ作曲 大原実編曲)

チャック・マンジョーネ(1940-)はアメリカのジャズ・フュージョンで活動しているトランペッター、フリーゲルホルン奏者、作曲家。この曲は1978年に発表され、グラミー賞を受賞したアルバム"Children Of Sanchez"のエンディング・テーマです。4分10秒

### ひ・み・つ (村田厚生編曲)

早稲田の杜金管合奏団で指導をお願いしている村田厚生さんが、トロンボーン・セクションのために、なんとあの曲を編曲してくださいました。お楽しみに。5分

### ウエストサイド物語メドレー (L・バーンスタイン作曲 由谷一幾編曲)

ミュージカル『ウエストサイド・ストーリー』は、シェークスピアの戯曲『ロミオとジュリエット』を原案とし、舞台を1950年代のニューヨークに設定して作られました。ブロードウェイでの初演は1957年。作曲は世界的に有名な指揮者レナード・バーンスタインです。1961年にはナタリー・ウッド主演で映画化され、世界的大ヒットとなりました。監督は「サウンド・オブ・ミュージック」と同じロバート・ワイズです。今回はその中から6曲をメドレーに編曲してお送りします。8分

プロローグ～何かおこりそう～トゥナイト～マンボ～アメリカ～マリア

## 早稲田の杜金管合奏団 *The Waseda Brass*

Conductor	中島章博
Trumpet	磯崎直人 北村和弘(コンサートマスター) 川俣裕章* 工藤剛 久保正彰(司会) 杉山雅彦 武内昌徳 坪井賢一 山瀬幸雄
Flugelhorn	磯崎直人* 杉山雅彦* 坪井賢一* 山瀬幸雄
Bass Trumpet	坪井賢一*
Horn	川俣裕章 楠本和代 高橋正幸 塚田義昌 辻村憲治 矢澤元 渡辺勇次
Wagner Tuba	川俣裕章* 高橋正幸* 矢澤元*
Trombone	赤尾達也(インスペクター) 内田憲一 小倉啓美 黒野由依 酒井忠雄 天明昭男
Euphonium	山田徹
Tuba	青木祐介 今泉康弘 牛野広一郎 駒形正人
Percussion	小田崇志 田中厚 米倉幸子
Stage Manager & Percussion	小田香奈 三浦明子 渡辺裕子
Arrangement	大原実 村田厚生 由谷一幾
Librarian	大内仁 工藤剛*

(\*は持ち替え)

## 中島章博（指揮者） profile

1981年生まれ。早稲田大学理工学部、東京大学工学系研究科修士課程を経て同博士課程へ進学した後、2007年10月より3年間、オーストリア共和国ザルツブルク・モーツアルテウム大学指揮科に留学。2012年5月に開催されたクルト・レーデル指揮コンクール2012にて、1位なしの2位に入賞。2013年3月、東京大学工学系研究科博士課程を修了し、博士（工学）を取得。東京大学生産技術研究所博士研究員。指揮をクルト・レーデル、デニス・ラッセル・デイヴィス、ホルヘ・ロッター、杉山直樹、シメオン・ピロンコフの各氏に、フルートを湯川和雄、岩佐和弘の両氏に師事。また、ゲルト・アルブレヒト氏より指揮の集中レッスンを受ける。これまでに、シュトゥットガルト室内管弦楽団、チェコ国立モラヴィア・フィルハーモニー管弦楽団をはじめとするヨーロッパの数多くのオーケストラやアンサンブルを指揮している。早稲田の杜金管合奏団とは、2006年11月に行われたマレーシア・ペナン州への演奏旅行以降、各種演奏会で指揮している。

## ワセキン年次報告 annual report

2013年のワセキンは、2月に第13回定期演奏会、8月に草加市立病院コンサートを開催し、11月には岩手県演奏旅行に参りました。微力ながら被災地のみなさまに楽しんでいただこうという趣旨です。大船渡幼稚園、陸前高田市立高田東中学校、奥州市前沢ふれあいセンターで演奏し、高田東中学では吹奏楽部と合同演奏しました。宿泊した大船渡市には新しい建物も増え、少しずつにぎわいを取り戻しています。飲食街はまだ仮設ですが、ゴミ一つなく、きれいに整理されていて快適でした。ワセキンの平均年齢はまもなく還暦を越えるでしょう。筆者の上の前歯は2年前から3本入れ歯ですが、なんとトランペットのKが後を追い、上の前歯2本が入れ歯となりました。でもみなさん、まったく平気。入れ歯でも楽器は吹けます。練習中の集中力の持続に問題が発生している可能性はありますが、みんな元気に演奏しています。今年も演奏旅行を計画していますが、また来年ご報告します。なお、**第15回定期演奏会は、この同じ会場で2015年2月22日（日）に開催の予定です。**

作編曲、そして練習のご指導をお願いしたみなさまにはたいへんお世話になりました。最後に、今シーズンお世話になりましたワセキンが敬愛する4人の音楽家のみなさまをご紹介します。（文責・坪井賢一 / 敬称略）

**桑原洋明**・・・国立音楽大学作曲科卒業。菊川廸夫、外崎幹二、島岡譲、高田三郎各氏に師事。1970年に「吹奏楽のための3つの断章」でJBA作曲賞を受賞。

**村田厚生**・・・桐朋学園大学音楽学部卒業（トロンボーン専攻）。ドイツ学術交流会給費留学生としてベルリン芸術大学を卒業。現在、ソロ、アンサンブルなどで活躍。CDも多数制作、発売中。

**今瀬康夫**・・・国立音楽大学器楽科ホルン専攻卒業。ワセキンの団員3人と長野高校吹奏楽班の同窓。内外のオーケストラや室内楽で演奏しつつ、指導者やプロデューサーとしても活躍。

**由谷一幾**・・・早稲田大学交響楽団出身の打楽器奏者、作編曲家。ワセキンでは打楽器演奏のほかトレーナー、作編曲を委嘱。2010年2-3月のワセオケ欧州公演で自作「和太鼓と管弦楽のための協奏曲」を世界初演。

# 応援します。あなたの専門店「ダク」

Musical  
Instruments  
Shop

**DAC**

**管楽器はダクで。**

お問合せ先 **TEL (03) 3361-2211**

FAX (03) 3361-4300  
Eメール: info@kkdac.co.jp

営業時間 11:00~20:00 (※日祝日は10:30~19:00)  
●ダクの定休日は毎月第1・第3水曜日です。(ただし祝日を除く)

株式会社ダク 東京都新宿区百人町2-8-9 (〒169-0073)  
ダクのホームページ <http://www.kkdac.co.jp/>



ダクの運営するミュージックスクール  
クラシックコースとポピュラー&ジャズコース  
随時生徒募集中!

MUSIC SCHOOL  
**Da Capo**  
ダ・カーポ

●入会のお問合せはお客様に  
TEL (03) **3361-4110**  
〒169-0073 東京都新宿区百人町2-6-4  
※音楽商店「ダク」でもお問合せを受付ております。